

取扱説明書	Tリンク用	形 式
	リレー接点 8 点出力ユニット	R7F-DC8C

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・接点出力ユニット1 台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●取扱いについて

・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -10 ~ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

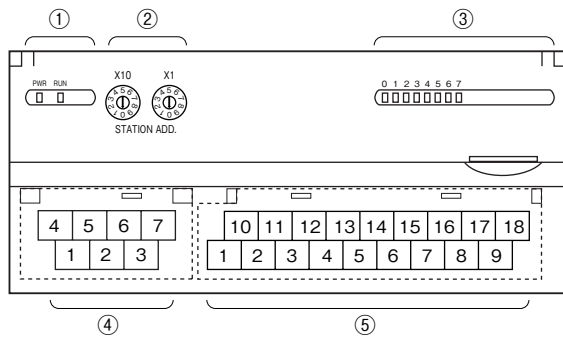
●配線について

- ・配線(電源線、入力信号線、出力信号線)は、ノイズ発生源(リレー駆動線、高周波ラインなど)の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

各部の名称



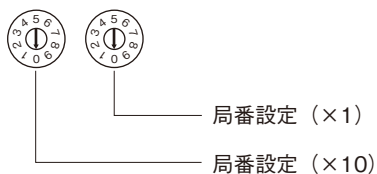
- ①状態表示LED
- ②局番設定用ロータリスイッチ
- ③接点入出力状態表示LED
- ④Tリンク、供給電源端子台
- ⑤出力用端子台

■状態表示 LED

状態表示 LED	表示色	動作
PWR	緑色	内部 5 V 正常時点灯
RUN	緑色	正常通信時点灯 パラメータ異常時点滅

■局番設定

局番 (10 進数) の 10 の桁を左のロータリスイッチで、1 の桁を右のロータリスイッチで設定します。(00 ~ 99)



■接点入出力状態表示

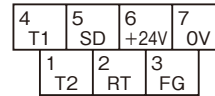
接点入出力ユニットと増設用接点入出力ユニットは、各入出力の状態を LED で表示します。

- ON : 点灯
- OFF: 消灯

■終端抵抗

終端抵抗を ON する場合は、T2 と RT を短絡して下さい。出荷時に短絡バーにて T2 と RT を短絡 (ON) していますので、通信ラインの終端でないユニットは短絡バーを取外して下さい。

■供給電源と T リンクの配線



- ① T2 Tリンク
- ② RT 終端抵抗 (T2と短絡)
- ③ FG FG
- ④ T1 Tリンク
- ⑤ SD Tリンク用グラウンド
- ⑥ +24V 供給電源 (DC24V)
- ⑦ 0V 供給電源 (0V)

■出力端子配列



端子番号	信号名	機能	端子番号	信号名	機能
1	0V	0 V	10	+24V	DC 24 V
2	COM0	出力コモン 0	11	Y0	出力 0
3	COM0	出力コモン 0	12	Y1	出力 1
4	COM0	出力コモン 0	13	Y2	出力 2
5	COM0	出力コモン 0	14	Y3	出力 3
6	COM1	出力コモン 1	15	Y4	出力 4
7	COM1	出力コモン 1	16	Y5	出力 5
8	COM1	出力コモン 1	17	Y6	出力 6
9	COM1	出力コモン 1	18	Y7	出力 7

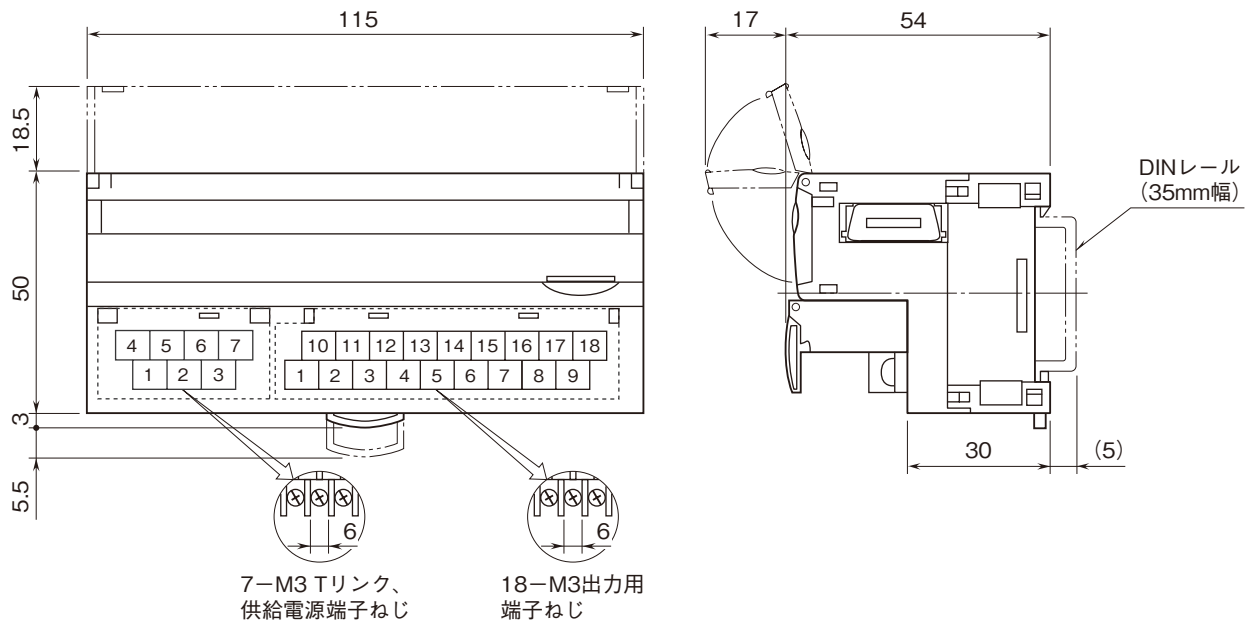
■増設ユニットとの組み合わせ

増設ユニット (R7F - EA8, EA16, EC8A, EC16A, EC8B, EC16B) と接続が可能です。

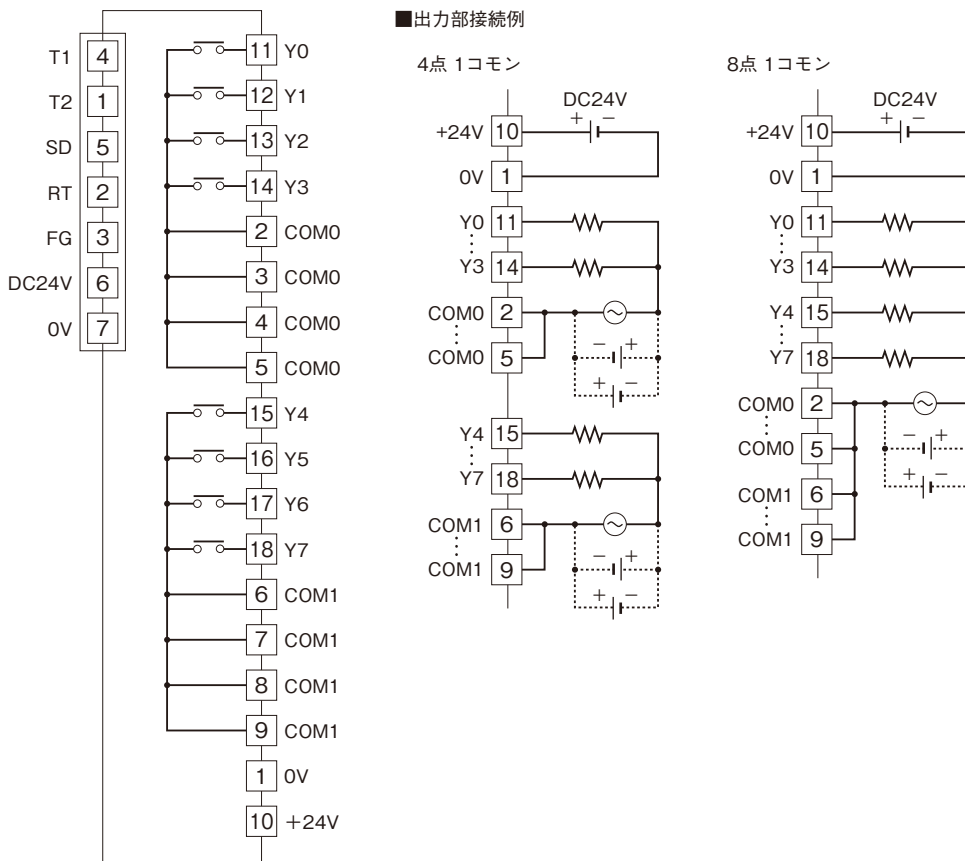
接 続

各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図



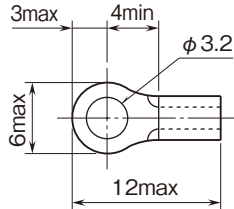
配線

■圧着端子

圧着端子は、下図の寸法範囲のものを使用して下さい。
また、Y形端子を使用される場合も適用寸法は下図に準じます。

推奨圧着端子: R 1.25 - 3 (日本圧着端子、ニチフ)

・適合電線: $0.3 \sim 0.75 \text{ mm}^2$



保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、
万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、
出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返
送いただければ交換品を発送します。